

事業名		葉たばこ生産奨励費補助金				作成日	24年 5月 29日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	農林課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(1) 産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～				班名	農林畜産班		
	施策	<1> 自然と共生しき岐に根づく農業の振興				事業分類	1	公的関与	6
	主要施策	①生産の振興とき岐ブランドづくり				予 算 費 目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input checked="" type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	農林水産業費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	たばこ耕作農家							
	目的（どういう状態にしたいのか）	葉たばこ耕作において、重点課題となっている立枯病の撲滅とたばこ黄斑壊疽病の予防実施により喫味品質の向上と収量の安定化による農家所得の安定化を目的とする。							
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		葉たばこ耕作圃場の土壌消毒に係る事業費の一部を助成する。 ○葉たばこ黄斑壊疽病防除 ○耕作圃場土壌消毒							
事業期間	平成 16 年度		～	平成 年度（ 年間）	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等									
事業費 / 年度		平成 22 年度（決算）		平成 23 年度（決算）		平成 24 年度（予算）			
直接事業費（千円）		1,543		1,618		0			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	1,543		1,618		0			
人件費（千円）		58		58		58			
内訳	職員（人・千円）	0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58		
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	22年度 (実績)	23年度 目標 実績		24年度 (目標)	25年度 (目標)	
	①	葉たばこ黄斑壊疽病防除	a	0	0	0	0	0	
	②	土壌消毒（クロールピクリン）	a	3,620	6,450	4,240	4,000	4,000	
	③	土壌消毒（リドミル粒剤）	a	5,430	5,715	5,510	5,000	5,000	
設定理由	○4月上旬～中旬に発病が予想される地域を中心に防除を実施 ○12月にピクリンによる土壌消毒を行い、土寄せ時にリドミル粒剤の散布を実施 ○土壌消毒を実施することに伴い、病気の発生が抑えられた。								

【 1 次 評 価 】						
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない		
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない		
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している		
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している		
有効性	説明	○4月上旬～中旬に発病が予想される地域を中心に防除を実施 ○12月にピクリンによる土壌消毒を行い、土寄せ時にリドミル粒剤の散布を実施 ○土壌消毒を実施することに伴い、病気の発生が抑えられ、農家所得の向上が図られた。				
	説明	葉たばこの生産に対し病気の予防については必要不可欠であり、重点課題である。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった		
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった		
	説明	市内耕作農家71戸で実施をされ、たばこ黄斑壊疽病・立枯病の予防が図られ、農家の所得向上が図られた。				
	説明	現在の予防策としては一般的な方法によって行われ、効率的な実施が行われている。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない		
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある		
個別評価	妥当性	4	有効性	4	達成度	3
	効率性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分			
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H22年度で事業終了				
	今後の改革・改善目標	葉たばこ耕作農家の高齢化、後継者不足により耕作面積が減少している。産地として生き残っていくためには、耕作面積維持の必要があるため、本事業の継続により産地の維持を図る。				

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						